日本勤労者山岳連盟・静岡県勤労者山岳連盟

裾野麗峰山の会 (sine１９９４)

第２３期・１１巻　２０１８年３月号　NO. ２０２

仲間と仲間を結ぶ機関誌

れいほう

Susono Reihou Alpine Club

冬山登山・５０周年記念山行

山行NO. １７７７
０２月１６日（金）
富士山・御殿庭

山は冬が一番美しい

１．　全国連盟総会　　２月１７日（土）～１８日（日）　府中市・府中コンチネンタルホテル

静岡県連から竹本全国連盟理事・斎藤理事長・後藤組織部長が出席

１７日は、１３：００～１９：３０まで、報告・提案・討議。

夕食は飲み会を兼ねて、全国の仲間と交流。日曜は８：３０開始。予算・人事など決めて１２：３０終了。長い２日間でしたが、会員減など大きな課題を再認識しました。

１．　この３年で会員約１６００名、今期４９９名減。

２．　斉藤が地方連盟報告、後藤がネームプレート報告、登山時報の電子化提案。

３．　全国連盟理事選挙で、理事長と神奈川理事が紛糾した。

４．　交流会は、新潟・鈴木、愛知・洞井、山梨・菊地さんらと交流した。

２．　静岡県連総会　３月４日（日）　藤枝市・サンライフ藤枝　10:00～16:00

全国連盟から石川副理事長が出席。冒頭、焼津山の会、山崎さんのアコーデオンで「静岡県連の歌」を合唱した。会から後藤組織部長、峰田が代議員で出席した。あまり議論がなく低調な総会だった。大きな問題点も無かった。事故報告、２件追加した。

３．県連理事会報告　２０１８年3月４日（日）　１５：００～１６：００　サンライフ藤枝

【理事出欠状況】

伊豆ＨＣ　鍋島　要（〇）	あさぎり山の会：斉藤富夫（〇）	安倍っ子山の会：竹本幸造（〇）
三島労山：山口美恵子（〇）	あさぎり山の会：福原勝治	安倍っ子山の会：渡邉敏弘
裾野麗峰：後藤隆徳（〇）	清水労山：小林幹郎（〇）	ＮＭＣ　：森　英代（〇　代理）
駿東山の会：曽根敏之（〇）	静岡労山：遠藤春代（〇）	山登歩山の会：花澤秀治
沼津労山：植松久美子（〇）	静岡労山：瀧　茂（〇）	山の会ケルン：西森輝茂（〇)）
ふじ山楽歩：加藤秀子（〇）	焼津山の会：古本雪子（〇）	浜松労山：後藤秀人（〇

１　　理事自己紹介

２．　役員専門部長　　報告末尾の文章を読んでください

別紙名簿のとおり

中部ブロック　役員について

総会において選出された副理事長・中部ブロック長の内田　一さん（NMC）が清水テルサの人工壁で大怪我をし現在入院中です。それに伴い、副理事長・中部ブロック長　　花澤秀治さん（山登歩）が５１期に引き続き担当 NMC 理事代行　森　英代さんが担当されることになりました。

上記の件、ご了解いただき、総会に出席された代議員および会員の皆様にもお伝えください。よろしくお願いいたします。

３、専門部担当者会議

日時　　５月２０日（日）　９：００～１２：００

場所　　静岡市長田生涯学習センターを予定　⇒花澤予約

組織部長　中部担当

教育遭対部　　東部　加藤秀子

自然保護部　　西部　西森輝茂

午後理事会

４．財政より

交通費について　自家用車：自宅から会場までの距離×２０円　往復分　高速代・駐車場代も

電車・バス：実費

５．富士山チャレンジ　県連盟に支援依頼　⇒　別紙資料あり

県連として取り組んでいく。窓口＝東部・植松久美子

多団体へ呼びかけているか確認する

６．当面の行事

ベルク総会　　３月３１日（土）　焼津市第８自治会公会堂　２０時～

平和行進　　５月１９日（土）　神奈川県引継ぎ　　５月３１日　愛知県引継ぎ

全国一斉清掃ハイク　　６月３日（日）

全国女性担当者会議　　６月２３日（土）～２４日（日）

理事以外にも参加を呼び掛けるできれば若い方に

全国遭難対策担当者会議　　６月３０日（土）～７月１日（日）　教育遭対部長　加藤秀子

７．その他

◎ベルク隊長より提案の件

ベルク総会へ会長・理事長も参加し意見交換

ベルク隊員で話し合いその方向性を理事会に提案　提案を受けて理事会でもう一度検討する

◎全国ハイキング交流集会　　東部ブロックを中心に進めていく

ハ、山行報告

ＮＯ．１７７５	０２月０３日（土）	富士山二ッ塚スキーと越前岳	２名
ＮＯ．１７７６	０２月０９日（金）	二ッ塚	２名
ＮＯ．１７７７	０２月１０日（土）	伊豆・今山（雨予報中止）	
ＮＯ．１７７７	０２月１６日（金）	富士山・宝永山２３５２ｍ峰	２名
ＮＯ．１７７８	０２月２１日（水）	諏訪・大見山	７名
ＮＯ．１７７９	０２月２２日（木）	乗鞍高原・一ノ瀬歩道	７名
	０２月２７日（火）	伊豆・発端丈山	７名
ＮＯ．１７８０	０３月０３日（土）	八ヶ岳・西天狗岳	３名

二・今後予定（変更もあります）

０３月

０３月０３日（土）	アルパイン
０３月０４日（日）	第５２期・県連総会
０３月１３日（火）	まったり山行＝パノラマ台
０３月１６日（金）～１８日（日）	個人山行
０３月２４日（土）	ハイクの日
０３月３０日（金）～０３月３１日（土）	アルパイン

０４月

０４月０７日（土）	定例ハイク
０４月０８日（日）	例会
０４月１３日（金）～１８日（水）間	アルパイン
０４月２１日（土）	ハイクの日
０４月２６日（木）～０５月０６日（金）間	春山合宿

０５月

０５月１２日（土）	定例ハイク
０５月１９日（土）	富士山頂

ヘ・山行報告

裾野麗峰山の会・山行報告書　　２０１８．０２．２１（水・晴）　　写真・文　ＧＴ

諏訪・大見山に上った。

大見山（１３５５ｍ・山頂の看板は１３５６ｍだが二万五千図は、１３５５ｍ）でした。

天気は高曇り。参加は７名。

行楽山行で、普段上れない山に上った訳。

諏訪から霧ヶ峰に向かう途中に蓼ノ海という人工湖がある裏山。

雪はまあまあ。トレースもあった。湖畔のトイレは冬期閉鎖で使えなかった。
カラマツ林を上り、簡単に頂上着。

２万５千図の標高は、１３５５ｍだが、看板は１ｍ高い１３５６ｍだった。
たびん、四捨五入だろう。
立派な展望台が あり、展望は良く諏訪湖が見えたが、今年久しぶりの
「御神渡り」は、ハッキリしなかった。

東屋で昼食。ボルシチが美味しかった。昼食後は北峰に
向かう。こちらはガラス張りの立派な小屋があった。
ただ、 展望は、前者程でない。

北峰を下り、駐車場着。小さな山ですが、軽ハイクのは
打ってつけの山でした。

２２日（木・無風快晴）　　**乗鞍高原・一ノ瀬公園**

この時期としては、朝から奇跡的な無風・快晴。
宿はゲレンデが目の前で、早朝、すでに滑降していた。
国民宿舎から出発。

トレースはあった。雪は約１ｍ。トレースを外すとヅッポリ潜ってしまう。
美しい自然林と雪景色を楽しんで「雪山徘徊」。

平日だが何人か歩いていた。最低部のあざみ池まで下って上り返す。
国民宿舎まで標高差約１５０ｍ。この時期、雪山ウオーキングは楽しいものです。

裾野麗峰山の会・山行報告書

写真・文　ＴＧ

山行NO　　ＮＯ．１７８０
日　時　　２０１８．０３．０３（土）上部強風、快晴
山　域　　八ッ・西天狗岳（２６４６ｍ）
コース　　渋の湯発７：０５―黒百合ヒュッテ８：５４－東天狗岳―西天狗岳１０：２８－黒百合ヒュッテ
　　１１：２０～４５－渋の湯１３：０７－明治湯
標高差　　渋の湯約１８５０ｍ～西天狗岳２６４６ｍ＝約８００ｍ
　　〃
参加者　　ＧＴ、ＫＹ，ＫＨ＝３名

お山は、まだまだ冬でした

久しぶりに天狗に向かう。昨日は夜行で茅野に到着し、２０１３年に利用した「わかみず旅館」に宿泊。料金は、３５００ーで当時より、５００ー上がっていた。到着は２３時だったが温泉も入れた。朝は５時起床だが、体は非常に楽だった。この歳になると早朝発日帰りは厳しい。

黒百合ヒュッテ

渋の湯への道は雪が少なく全く問題なかった。これなら、ひょっとして唐沢鉱泉に入れたか？？と思ったが、下山時会った方は西尾根をやって来たと言った。情報があれば行ったのに残念。登山道には、何故かスキー

の跡があった。グングン上り、途中何人か抜いて黒百合ヒュテ着。登山者が多かった。風が出て来たので、ここで完全装備になった。

子連れの親子

小屋から森林限界に出ると、風は更に強くなった。下界は春でも、お山はまだまだ冬だ。ここに小学校４年生くらいの女の子を連れたオジサンがいた。こんな強風の中、上れるのだろうか？？果たして自身の意志で山に来ているのだろうか？？幼児虐待とか心配になる。東天狗岳下に来たが、上らずトラバースして西天狗に向かう。

最近、緑のヤッケが目に付く

西天狗岳頂上

東天狗と西天狗のコルは風がない。ひと上りで西天狗着。ここも登山者が多かった。時間も早かった。朝立ちだと１２：００を回ってしまうが、今日はまだ１０：３０前だ。当然、体も楽だ。
昼食は小屋に下っていただくのですぐ下山。トラバース道を進む。雪が少ないので歩き易い。下から沢山上って来る。朝立ちの方々だろうか。小屋前で昼食。ビアとカップラーメンが美味しい。

昼食

ヒュッテからの下りは樹林帯で雪が多いので楽だ。
夏はゴロタ石が連続し、とても歩きにくい。従って、時間も掛かる。
唐沢鉱泉分岐で唐沢に下る方がいた。気になったので声を掛けたら、案の定、前出の「西尾根をやって来た」方だった。聞けば、車は全く問題なく入れたと言う。
残念無念。今年は雨が少ないので、内陸部は雪が少ないのだろう。

４０ｋｇの歩荷さん

懐かしいババさま

黒百合ヒュッテの荷歩が上って来た。荷物は４０ｋｇと言った。今日は土曜日で宿泊客が多い。仕事と言えなかなか大変だ。
この下で「懐かしいババさま」に会った。この方とは、昨年２月美濃戸の山荘で会った。天気が悪く赤岳を諦め下って小屋に入ったらいた。名古屋の方で私と同じ７１歳。リューマチ・腰痛とかで、体はガタガタ。ボロボロだが、山が好き。雪山に一人でやって来る。昔は赤岳も上ったが、今は赤岳鉱泉、今回は黒百合ヒュッテまで。
ただ、歩行はモーレツに鈍行。美濃戸から赤岳鉱泉まで約５Ｈ、今回の黒百合ヒュッテまでも５Ｈ。信じ難いスピードだが、それでも山にやって来る。家で「コタツに入ってＴＶを観る輩」とは違うのだ。世の中には、凄い方がいるものだ。しかし、くれぐれも「安全第一」でお願いしたいものですね。

明治温泉

渋の湯を下り、「明治温泉」に入った。料金は１０００－。鉄分が豊富で温まる、なかなかイイ温泉だった。昔は湯治湯で、「明らかに治る」の看板があった。

（了）

「れいほう」　３月号　　おわり